

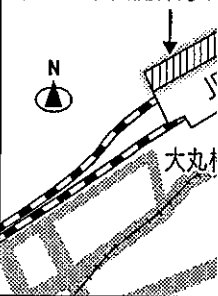
# 伊勢丹、統合

## 阪急百との提携解消 ■北

に取り組んだことで、収益力で伊勢丹に劣る三越は今後、低採算の地方店の閉鎖などを迫られる可能性が出てきた。

伊勢丹と阪急百は一九九六年に提携。衣料品の共同企画や、伊勢丹が主導する共同仕入れ機構とともに食品ギフトでの商品・物流などの共通化に取り組んだ。だが「食品ギフトで効果はあったが、肝心のファッション分野がうまく行かなかった」(伊勢丹の武藤信一社長)。阪急百は今年十月に阪神百貨店と、伊勢丹も来年四月に三越と経営統合するなど、経営環境も大きく変化した。加えて伊勢丹と経営統合する三越は二〇一一年度に阪急百が本店を持つ大阪・梅田地区に新店を開業。一方で阪急百は一年春に伊勢丹子会社の

大阪・梅田  
ヨドバシ  
三越大阪店  
(2011年度開業予定)



岩田屋がある福岡市に進出する予定だ。「提携より新グループでの取り組みを進めることが先決」(伊勢丹幹部)と考へ、提携解消を決断した。

約三万平方度の売上高、円。開業当億円の年間んだが、福やショッピとの競合でカード政策、テコ入れも七年三月期円の債務超過

# 携帯で国際線航空券

## 複数の会社・便から選択

旅行会社のエアプラス(東京・港)など三社は携帯電話のインターネット接続サービスで国際線の電子航空券を購入できるサービスを二〇〇八年一月にも始める。複数の航空会社の便から安い航空券を選べ、航空券の受領まで携帯電話で完結するのは国内初という。当面は出発前日の午後三時を申し込み期限とするが、将来は空港に向かいながら購入できるようにする考えだ。

ソフトウエア開発の日本システム開発(東京・新宿)、ウェブサイト制作のデジタルハリウッド

・エンタテインメント(東京・渋谷)の二社とともに、パソコン向けに展開している航空券購入サイト「イーナドットト」を携帯電話に広げる。利用者はサイトに接続し、航空券を選択。携帯電話に取り込んだ番号などを空港の航空各社のカウンターで示すと、搭乗券を入手できる。三社は成田、関西国際両空港に就航するほぼ全社の航空券を販売する計画だ。日本航空や全日本空輸も電子航空券を携帯電話サイトで販売しているが、自社便に限っている。他の旅行会社のサイ

とも、航空券の受領まで完結するサービスはないという。

### 九九プラスの筆頭株主発表

ローソンは二十五日、生鮮コンビニを運営する九九プラスへの出資比率を引き上げ、筆頭株主になると正式発表した。ローソンの主導権を強め、フランチャイズチェーン(FC)方式で出店を加速する狙い。ローソンの生鮮コンビニのプライベートブランド(PB)独自企画)を九九プラスでも扱い、商品の調達コス

# ローソン、FC

とも抑制する。現在の筆頭株主で九九プラスの発行済み株式の三八・三%を持つキョウデンから二十八日に四・八%分を取得。来年一月十日に九九プラスが実施する第三者割当増資を引き受け、出資比率を三四・二%に引き上げる。総投資額は約十五億円。九九プラスは来年六月の株主総会でローソンから取



新社  
◇キムラ 浅川 岳彦

# 「プラン」突破

月額基本料金九百八十円で、午後九時から午前一時の時間帯を除き自社契約者同士の通話とメールが無料になる定額プラン

百四十万件で、六割近くが同プランに加入している計算になる。東ガスに電力

補うため、東京ガスに電力購入を申し入れた。東ガスと新日本石油が共同で建設し、来年四月以降に稼働する天然ガス火力

05年取締役。43歳(21日就任。取締役) ◇ネクサ、香川 等氏